

令和6年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 東京都立町田高等学校 学校運営連絡協議会（全日制課程）
- (2) 事務局の構成
副校長、経営企画室長、総務・広報部主任（主任教諭）＝事務局長、事務担当 計4名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長、経営企画室長、教務主任、生活指導主任（兼ICT推進委员会主任）、進路指導主任、総務・広報部主任、調査研究・研修部主任、計8名
- (4) 協議委員の構成
保護者代表（PTA会長）、同窓会代表（同窓会長）、地域住民代表（町田市青少年健全育成町田中央地区委員会副委員長）、近隣中学校長（町田市立第一中学校長）、有識者（大正大学、拓殖大学、東京都立大学）3名、関係機関等（町田市教育委員）名 計8名

2 令和6年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会の開催
第1回 令和6年6月21日(金) 内部委員8名、協議委員5名
協議委員の委嘱、委員紹介、学校経営報告、学校経営計画、学校評価アンケート結果、各分掌の現状と課題
第2回 令和6年11月15日(金) 内部委員8名、協議委員6名
学校評価アンケートの質問項目、第2回授業アンケートの予定、各分掌の現状と課題
第3回 令和7年2月10日(月) 内部委員8名、協議委員7名
学校評価アンケート実施報告、第2回授業アンケート結果、内部委員からの組織目標に対する成果と課題の報告、協議委員アンケート
- (2) 評価委員会の開催
第1回 令和6年11月15日(金)
学校評価アンケートの設問内容
第2回 令和7年2月10日(月)
学校評価アンケート実施報告

3 学校評価アンケート

- (1) 学校評価の観点
学校経営計画の達成状況を学校運営、学習指導、特別活動、生活指導、進路指導、保健指導等
- (2) アンケートの対象及び実施時期

対象者	対象者数	回答数	回答率	実施時期
在校生	939名 (①314, ②317, ③308)	786名 (①249, ②283, ③254)	83.7% [85.0%]	12月
保護者	939名	657名	69.9% [67.9%]	1月
教員	50名	37名	74.0% [98.0%]	12月
中学校・地域		42名 [35名]		12月

※今年度は町田・多摩・八王子の中学校及び近隣住人を対象に実施

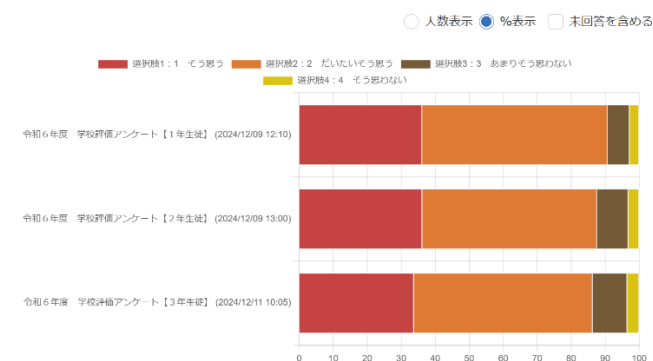
- (3) アンケートの評価項目
 - ① 学校目標 入学満足度、学校生活の充実度、
 - ② 学習指導 主体的・意欲的な取組、個別最適な学び、協働的な学び、ICTを活用した教育、評価規準の明示
 - ③ 進路指導 第一志望の支援、進路情報の提供
 - ④ 生活指導 いじめ防止に対する組織的な取組、体罰・暴言のない指導、安全指導・防災教育の実施
教育相談の環境整備
 - ⑤ 学校経営 働き方改革の取組(教員対象)

(4) アンケートの結果

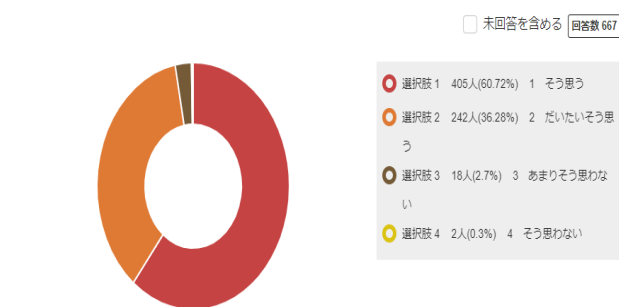
問 1～問 11 生徒・教員は4段階で、保護者・来校者は⑤を含めた五つの選択肢から回答する。

①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④そう思わない ⑤わからない

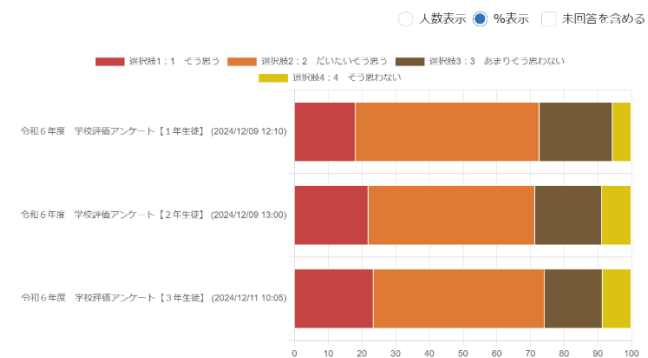
設問 1 【学校目標】あなたは、本校に入学して良かったと思いますか。



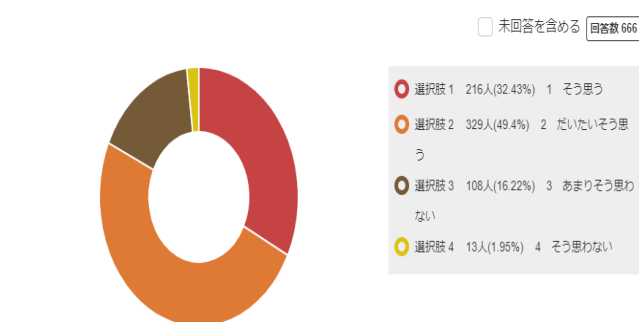
設問 1 【学校目標】あなたは、お子さんを本校に入学させて良かったと思いますか。



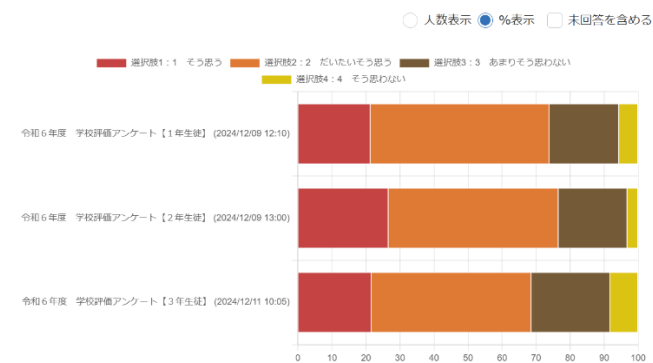
設問 2 【学校目標】あなたは、学習と部活動・学校行事等との両立が出来ますか。



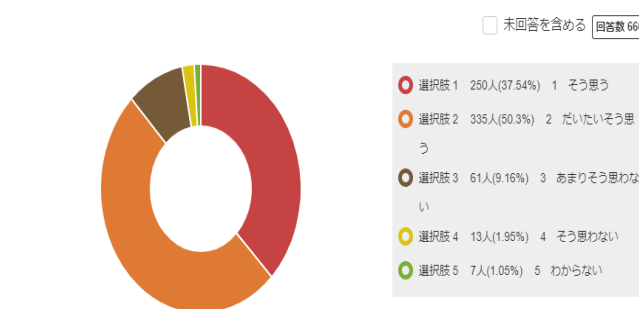
設問 2 【学校目標】あなたのお子さんは、学習と部活動・学校行事等との両立が出来ると思いますか。



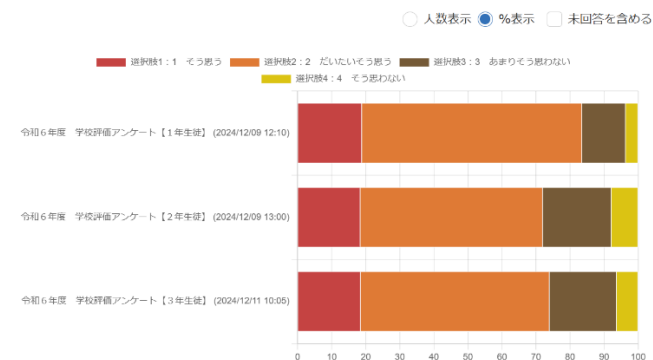
設問 3 【学習指導】あなたは、授業や学習に取り組み、積極的に質問したり、意見交換したり出来ていますか。



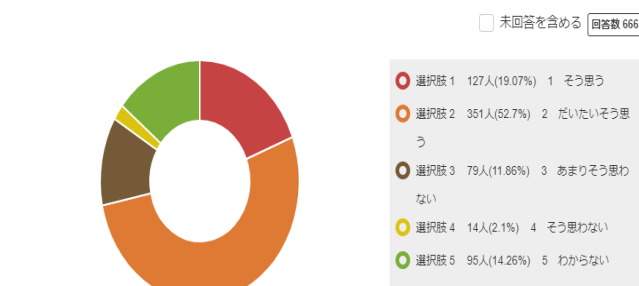
設問 3 【学習指導】あなたのお子さんは、授業や学習にまじめに意欲的に取り組んでいると思いますか。



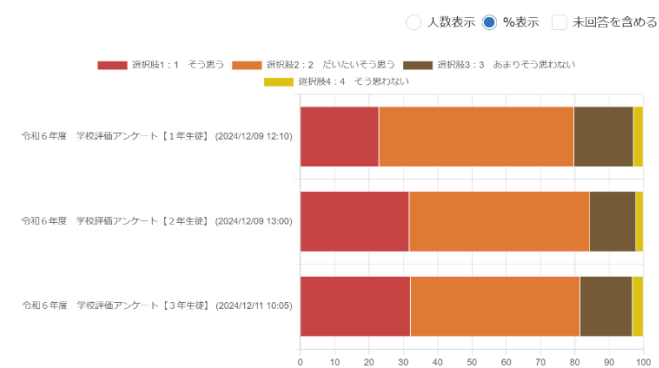
設問 4 【学習指導】学校は、あなたに合った授業や課題を与えてくれていると思いますか。



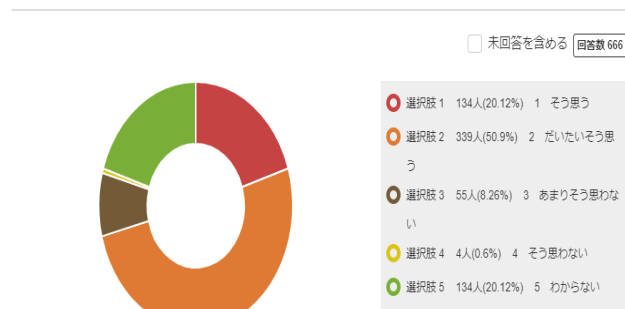
設問 4 【学習指導】学校は、あなたのお子さんに合った授業や課題を提供していると思いますか。



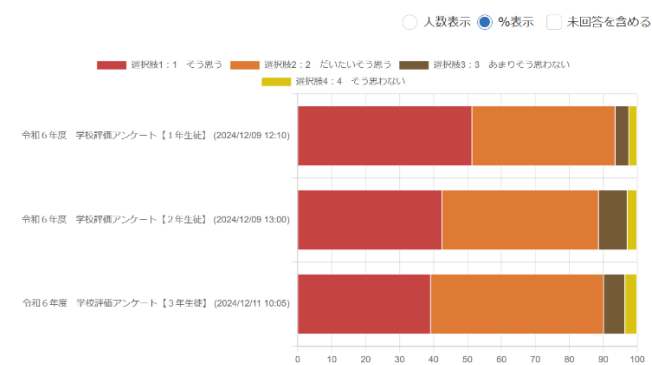
設問 5【学習指導】学校は、各教科・科目の成績評価の規準を明示していると思いますか。



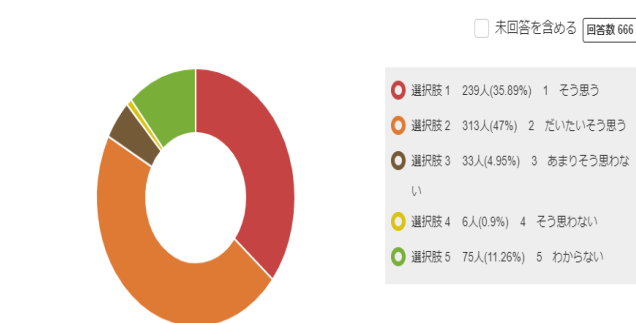
設問 5【学習指導】学校は、生徒に各教科・科目の成績評価の規準を示していると思いますか。



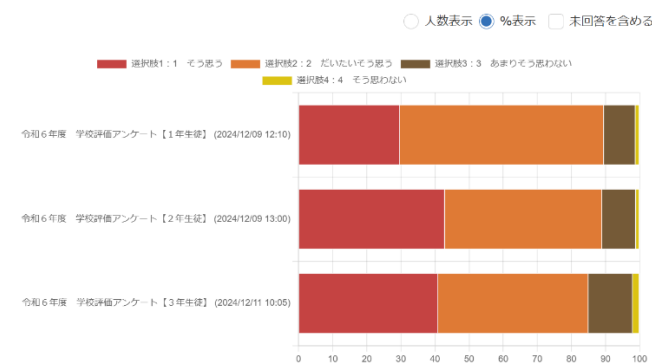
設問 6【オンラインの積極的活用・定着】学校は、講義や板書だけでなくiPadやClassi・TeamsなどICTを活用した授業を行っていますか、学習に役立っていますか。



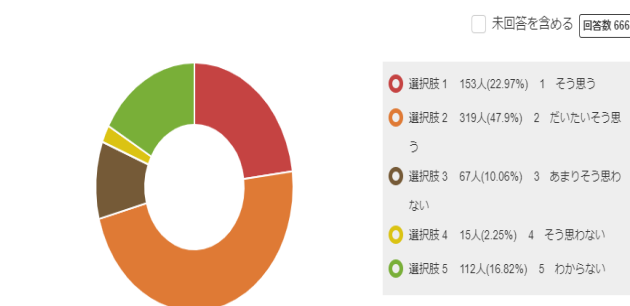
設問 6【オンラインの積極的活用・定着】学校は、iPadやClassi・TeamsなどICTを活用した教育に取り組んでいますか、生徒の学習に役立っていますか。



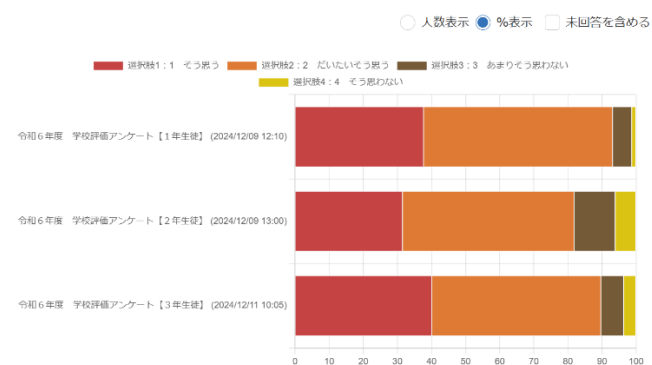
設問 7【進路指導】進路指導部や担任は、あなたの第一志望の実現を支援し、進路に関する情報を十分に提供してくれていますか。



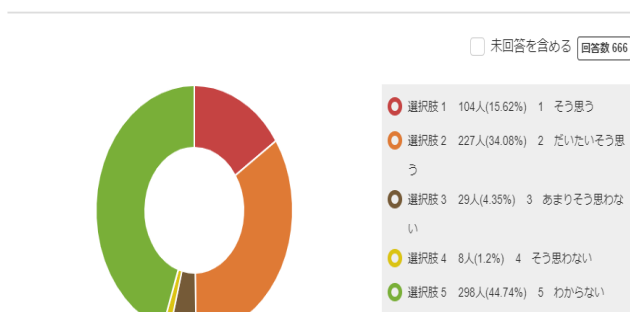
設問 7【進路指導】学校は、生徒の第一志望の実現を支援するよう、進路に関する情報を適切に提供し、組織的・計画的な進路指導を行っていると思いますか。



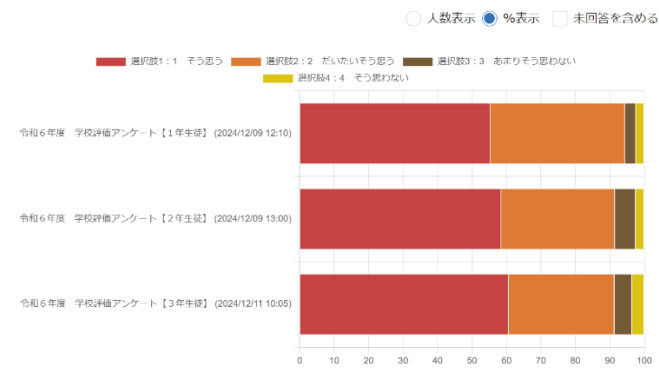
設問 8【生活指導】学校は、いじめの未然防止や早期発見が来ていると思いますか。



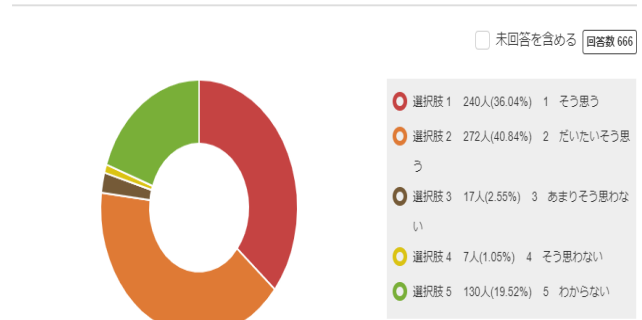
設問 8【生活指導】学校は、いじめの未然防止や早期発見に組織的に取り組んでいると思いますか。



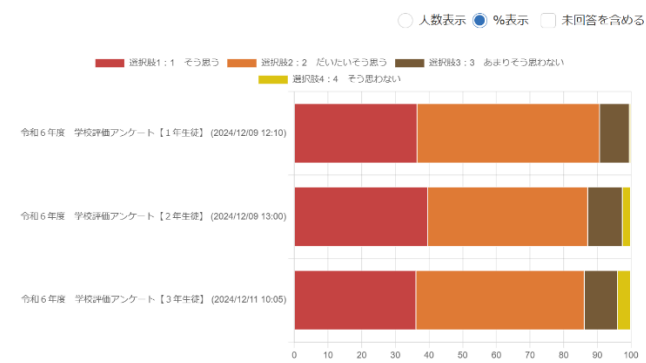
設問 9 【生活指導】学校は、体罰や暴言等のない指導が行われていると思いますか。



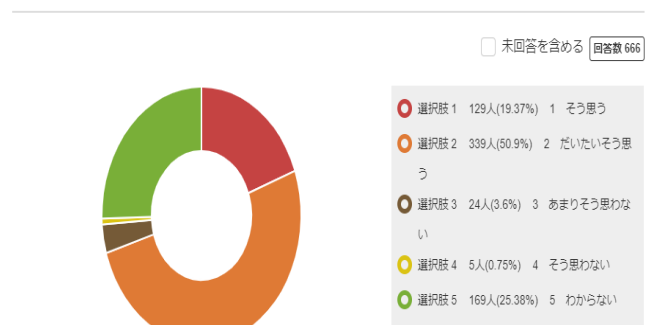
設問 9 【生活指導】学校は、体罰や暴言等のない指導を実践していると思いますか。



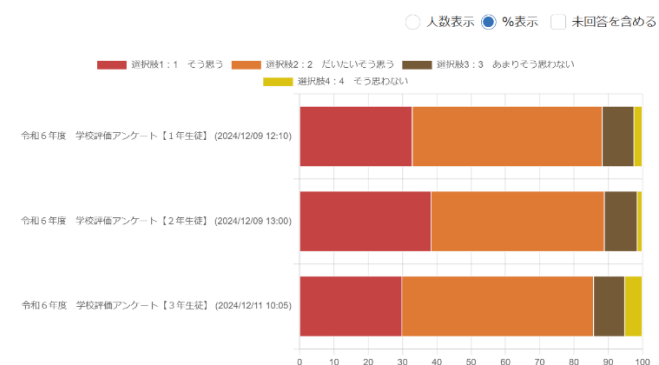
設問 10 【生活指導】学校は、交通安全指導や防災教育が十分に行われていると思いますか。



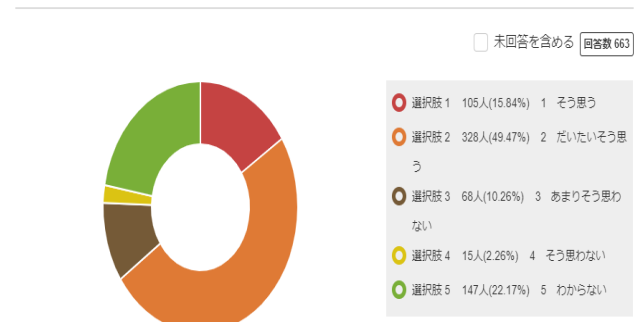
設問 10 【生活指導】学校は、交通安全指導や防災教育を適切に行っていると思いますか。



設問 11 【生活指導】学校は、生徒の悩みや相談に応える環境が整っていると思いますか。



設問 11 【生活指導】学校は、生徒の悩みや相談に応える環境が十分に整っていると思いますか。



(5) 結果の考察 数値は肯定的な割合〔昨年度の割合〕

① 学校運営

- ・「入学満足度」は、生徒 88.2% [85.4%]、保護者 97.0% [93.7%]、教員 94.5% [93.9%] と増加しており高い。
- ・「学校生活の充実度」は、生徒 72.7% [68.3%]、保護者 81.8% [81.2%]、教員 78.3% [71.4%] と理想と現実との差による数値変化と見受けられる。

② 学習指導

- ・「主体的・意欲的な取組」は、生徒 73.0% [71.6%]、保護者 87.8% [86.2%]、教員 86.5% [79.6%] と、生徒と保護者及び教員との解離の状況が見受けられ、生徒のほう自身に厳しく評価している。
- ・「個別最適な学び」は、生徒 76.5% [74.0%]、保護者は 71.7% [70.3%]、教員 86.5% [79.6%] と比較的高い。
- ・「評価規準の明示」は、生徒 81.9% [85.0%]、教員 89.2% [85.7%] と比較的高い。保護者は、71.0% [71.0%] と生徒との情報共有を行っているといえる。
- ・「ICTを活用した教育」は、生徒 90.8% [90.2%]、保護者 82.9% [83.6%]、教員 94.6% [93.8%]、といずれも非常に高い。

③ 進路指導

- ・「第一志望の支援、進路情報の提供」は、生徒 87.8% [87.9%]、教員 89.2% [65.2%]、保護者 70.8% [67.6%] と生徒及び教員は高水準である。保護者の数値の改善には、家庭内での情報共有や教員からの発信の充実によりさらに改善できると思われる。
- ・教員の「講習・補修・補講の開講」は、教員 86.4% [67.3%] と昨年度より大きく上昇した。学年主体の開講を行っている状況を学校全体で組織的な取組を行った結果である。

④ 生活指導

- ・「いじめ防止に対する組織的な取組」は、生徒 88.3% [89.5%]、教員 91.9% [93.8%] と高い。保護者 49.7% [56.8%] は過半数に止まっているが、分からないという回答率が 44.7% と非常に高い。
- ・「体罰・暴言のない指導」は、生徒 92.4% [93.6%]、教員 83.8% [93.8%]、保護者 76.9% [76.9%] と生徒は高い水準にあるが、100%にすることが必要である。
- ・「安全指導・防災教育の適切実施」は、生徒 88.0% [86.2%] 及び教員 86.5% [83.6%]、保護者 70.2% [74.4%] と高い傾向はある。ヘルメット指導や自転車指導を充実させることが必要である。
- ・「教育相談の環境整備」は、生徒 87.7% [85.5%]、教員 89.2% [85.7%] は高い、保護者 65.3% [63.5%] はやや高い程度に止まっており、分からないという回答率 22.1% と高い。

⑤ 学校経営

- ・働き方改革の取組(教員対象)に関しては、「各種会議の時間短縮、校務の効率化、勤務時間の縮減」は教員 56.7% [53.0%] と昨年との比較では若干上昇したが、過半数に留まっている。

4 協議議員からの意見等

(1) 協議委員人数 8 人

(2) 「学校がよかった」と考える協議委員の回答 (人数)

そう思う	多少 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない	分からない	無回答
4	3					1

(3) 協議委員からの意見

- ・設問 1 【学校目標】あなたは、本校に入学して良かったと思いますか。に対して、1 年 90%・2 年 87%・3 年 86% と非常に高い肯定的回答となっています。また、保護者の肯定的回答は生徒を上回る 97% となっております。このことは、貴校の教育活動が生徒・保護者の欲求を概ね満たしていることの証左であり、貴教職員が職責を全うしていることと捉え、誇ってほしいと強く感じます。
- ・設問 8 【生活指導】学校は、いじめの未然防止や早期発見が来ていると思いますか。に対し、1 年 93%・2 年 82%・3 年 90% との肯定回答と、設問 11 【生活指導】学校は、生徒の悩みや相談に応える環境が整っていると思いますか。に対し、1 年 88%・2 年 89%・3 年 85% との肯定回答は、貴教職員が生徒に寄り添っている証左であり、設問 1 に対する高い評価の基盤となっていることが伺われます
- ・進路指導部主任からあった今年度の共通テストの予想を上回る得点結果や、国公立受験生徒数の増加にも、貴校の取組成果が表れています。選ばれる学校として様々な課題が要求されている状況下だからこそ、教育活動の基盤である設問 1 の結果を貴教職員自らが高く評価し、更なる貴校の発展に繋げていただきたいと願っております。
- ・町田高校は地理的にも競合する高校が少なく、とても良い教育実践をしていますが、もっと思い切り振り切った方が学校としての特色化が一層図られ、ブランディングにつながると思います。ローカルからグローバルへ、探究から世界へ、教科から分離融合の学びへ。オンリーワンを目指すにはもっとエッジを際立てせることが必要に思います。
- ・学校として、学校にまつわることを進めるために一体となって取り組もうとしていることが協議会に参加して感じ取ることができます。その過程において保護者にとっては分からないことが多く、「今までと違う」「とにかく中途半端」と不満を募らせることもあるので説明を丁寧にすべきだと思う。抽象的な表現では保護者には伝わらないので、かみ砕いた説明が必要である。
- ・今の保護者は子どもの言うことを鵜呑みにしがちであるので、学校から保護者への情報を先手にしたほうが良いと思う。
- ・先生方の雰囲気作りがとてもよく、教育活動・進路活動が充実しているように見受けられました。それによる生徒の変化はまだ見られないかもしれませんが、生徒アンケート回答、1, 2 年生は良くなっている

ように思いました。その魅力を近隣・中学校などに届けられるような活動ができるとよいと思います。また、生徒アンケートからは、1, 2年生は向上しているものの3年生が厳しめの回答をしているようです。学年によるカラーなどもあるのかもしれませんが。一方で、先生方の職場環境の変化による働き方の悪化がないかどうか、ご確認いただけるとよいと思います。

- 地域住民を代表して、挨拶を返して生徒さん多くなり、生徒が落ち着いてきていると感じている。一方、「スカートの下にジャージを履くこと」への指導に関しては、見栄えが悪く、ダサくて清潔感がないように見えますので指導を行うことを進めます。
- 学校評価アンケートの設問1の「入学してよかったと思うか」という問いに対して、生徒及び保護者の満足度が非常に高いことは評価すべき点である。また、進路指導部の取組において、教員間、対生徒、対保護者の情報共有を積極的に図っている点や調査研究・研修部の総合型選抜対策の指導は今後も引き続き力を入れてほしいと思う。
- 生徒からの意見にもある「意見を取り入れられる仕組み作り、柔軟な対応を要望」に対して進路指導だけでなく、校則など生活面においても学校が謳う「自主・自律」が成り立っていないと感じている生徒が多数いる証であると感じられます。